

2021年4月9日

各位

有限会社宇佐水産の「SDGs宣言」策定を支援しました！

～SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「いよぎんSDGs診断サービス」をご提供しております。今般、有限会社宇佐水産様（愛媛県南宇和郡愛南町、代表取締役社長 宇佐 和人様）が『SDGs宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

このサービスは、チェックシートに回答することで、企業のSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の『SDGs宣言』の策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

当行は、地域金融機関として、潤いと活力ある地域社会の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

企業概要

項目	内容
企業名	有限会社宇佐水産
所在地	愛媛県南宇和郡愛南町岩水 1463 番地
業種	魚類養殖業
設立	1977年10月

SDGs宣言については、別紙をご参照ください。

以上



【本件に関するお問い合わせ】 伊予銀行コンサルティング営業部(担当:前田) TEL(089)907-1062

有限会社宇佐水産 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年4月9日
有限会社宇佐水産
代表取締役 宇佐 和人

SDGsの達成に向けた取り組み

食べて喜ばれる“うまい”鯛づくり

消費者と生産者に共通の安全・安心な品質にこだわり、食べて喜ばれる“うまい”鯛づくりを目指してまいります。

【具体的な取組み】

- ・持続可能な養殖業に向けた取組み
- ・人と鯛と海にやさしいトリプル健康法（新機種ニーダー設置、ペプチドモイストペレット）
- ・イリドウイルス予防を目的としたワクチン接種

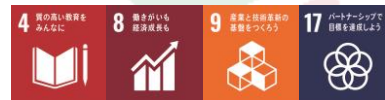


働きがいのある職場づくり

社員一人ひとりが創意工夫し、美味しい鯛づくりに挑戦できる働きがいのある職場環境の整備に努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・企業理念の明文化 ・若手後継者の育成
- ・会社負担による充実した資格取得支援
- ・養殖網洗浄ロボット導入、ICT化推進（餌料生産、魚類育成、出荷管理一元化）



環境対策

環境に配慮した養殖事業を推進することにより、地域のきれいな海を守り続けてまいります。

【具体的な取組み】

- ・LED照明導入 ・環境に配慮した養殖事業推進
- ・魚粉を50%削減したペプチドモイストペレットの使用
- ・自動網洗い機の使用 ・許可された漁網防腐剤の使用
- ・漁場を休ませる体制づくりに向けた取組み



地域貢献

地元での人材採用や地域貢献活動への積極的な参加を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・地元人材の積極採用
- ・BCP（事業継続計画）策定
- ・自然災害時の地域復興支援
- ・地元河川や海の日清掃活動への参加



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。